

令和5年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 効果検証

No	事業名	事業概要	総事業費(円)		事業実績	効果検証	事業期間(年月)		担当課
				うち交付金(円)			始期	終期	
1	令和5年度大樹町低所得世帯支援給付金事業【低所得者世帯給付金】	コロナ禍におけるエネルギー・食料品価格等の物価高騰による負担を軽減するための支援として、特に影響を受けた低所得世帯(令和5年度分住民税非課税世帯)への生活支援を行うことを目的とする。	18,720,000	18,720,000	総事業費 18,720,000円 (内訳) 事業費 30,000円×624世帯=18,720,000円	コロナ禍におけるエネルギー・食料品価格等の物価高騰による負担を軽減するための支援として、特に影響を受けた低所得世帯(令和5年度分住民税非課税世帯)への生活支援を行うことができた。	R5.6	R5.11	保健福祉課
2	令和5年度大樹町低所得世帯支援給付金事業(事務費)	コロナ禍におけるエネルギー・食料品価格等の物価高騰による負担を軽減するための支援として、特に影響を受けた低所得世帯(令和5年度分住民税非課税世帯)への生活支援を行うことを目的とする。	1,574,966	1,560,000	総事業費 1,574,966円 (内訳) 消耗品費 315,728円 印刷製本費 72,600円 郵便料 98,298円 振込手数料 251,240円 委託料 804,100円 複写機使用料 33,000円	コロナ禍におけるエネルギー・食料品価格等の物価高騰による負担を軽減するための支援として、特に影響を受けた低所得世帯(令和5年度分住民税非課税世帯)への生活支援を行うことができた。	R5.6	R5.11	保健福祉課
3	大樹町プレミアム商品券発行事業	コロナ禍における電力・ガス・食料品等価格高騰対策として、物価高騰等に直面する生活者や商工業者を支援するため、大樹町プレミアム商品券を発行し、新型コロナウイルス感染症が地域経済に与える影響を和らげるとともに、町内における消費の喚起・下支えを図ることを目的とする。	15,560,100	15,560,100	プレミアム商品券を発行 利用期間 令和5年7月24日～令和6年1月31日 発行内容 4,500円分(500円×9枚)の商品券を3,000円で販売 プレミアム率 50% 発行総数 9,739セット 参加店舗数 町内91店舗 換金総数 87,276枚(99.57%) 事業費 補填費 14,546,000円、事務費 1,014,100円	コロナ禍において物価高騰等に直面する生活者や商工業者を支援し、新型コロナウイルス感染症が地域経済に与える影響を和らげ、町内における消費の喚起・下支えを図ることができた。	R5.6	R6.3	企画商工課
4	大樹町多子世帯学校給食費減免事業	コロナ禍における物価高騰の影響を受けている小中学校に在学する児童生徒の2人目以降の兄弟姉妹等の学校給食費の1/2相当額の食材購入に係る費用を支援することにより、多子世帯における保護者の負担軽減を図ることを目的とする。	2,580,296	1,579,296	多子世帯における学校給食費の減免 小学校児童 1,314,840円(10,957食) 中学校生徒 205,056円(1,424食) 給食費第2子以降半額助成対応システム改修 1,001,000円 給食費納入通知書(OCR) 59,400円(1,000枚)	多子世帯における学校給食費の1/2相当額を支援することにより、物価高騰の影響を受けている保護者への給食費負担軽減を図ることができた。	R5.10	R6.3	学校給食センター
5	大樹町水道基本料金免除事業	コロナ禍における物価高騰の影響を受けている事業者・町民等の負担を軽減するため、令和5年10月から令和5年12月までの3か月間、水道基本料金を免除するとともに、「自家水」利用者に対して「家事用」区分の水道基本料金相当額を自家水利用世帯支援助成金として給付した。	21,935,373	17,980,604	水道基本料金免除補助金 10月分 7,357,513円 11月分 7,273,359円 12月分 7,218,606円 自家水利用世帯支援助成金 2,095円×3か月×13戸、2,095円×2か月×1戸	コロナ禍における物価高騰の影響を受けている事業者・町民等の負担を軽減するとともに、「自家水」利用者14戸に対して、「家事用」区分の水道基本料金相当額を自家水利用世帯支援助成金として給付することで、生活支援を行うことができた。	R5.10	R6.2	企画商工課
6	大樹町運送事業者燃料価格高騰対策支援事業	コロナ禍における燃料価格高騰により影響を受けている町内の運送事業者を対象に支援を行うことにより、燃料費負担の軽減を図ることを目的とする。	2,125,000	2,125,000	大樹町運送事業者燃料価格高騰対策支援事業補助金を交付 25,000円×85台分 貨物自動車運送事業 9事業所 一般乗用旅客自動車運送事業 2事業所 計11事業所	コロナ禍における燃料価格高騰により影響を受けている町内の運送事業者(中小事業者に限る)を対象に支援を行うことにより、燃料費負担の軽減を図ることができた。	R5.9	R5.12	企画商工課
7	学校保健特別対策事業費補助金	学校における新型コロナウイルス感染症対策は、窓開けによる換気やCO2モニター・HEPAフィルタ付空気清浄機等の活用を基本としているが、夏季の真夏日や猛暑日においては、窓開けすることで児童生徒が適切な環境下で学習することが困難な環境となることが想定されるため、スポットクーラーを導入し、設置した窓パネルから排熱ダクトにより教室内の空気を屋外に換気することで、より効果的に教室内の温湿度管理を行い、安全・安心な学校教育活動の継続を支援することを目的とする。	2,280,091	680,000	スポットクーラー17台 内訳 大樹小学校 11台 1,475,353円 大樹中学校 6台 804,738円	これまでの、CO2モニターやサーキュレーター等を活用した学校における新型コロナウイルス感染症対策に加え、設置した窓パネルから排熱ダクトにより教室内の空気を屋外に換気できるスポットクーラーを導入することで、より効果的に教室内の室温管理を行うことが出来るようになり、安心・安全な学校教育活動の継続を支援することが可能となった。	R5.12	R6.3	学校教育課